



三春中学校だより

第18号 発行日 令和3年1月21日

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

文責 校長 堂山昭夫

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』
めざす生徒像 【忠恕】:「うるわしい心をもつ生徒」 【探究】:「夢にむかって学び続ける生徒」 【必達】:「心身を鍛え、未来を切り拓く生徒」

【夢づくり・感謝期がスタートしました】

1月11日(火)から2学期後半「夢づくり・感謝期」がスタートしました。スタート初日には全校集会を行い、校長から生徒に以下の話をしました。

- ・3年生にとっては中学校生活最後の、同時に新たなステージへの大きな節目となる3か月です。「有終の美を飾る」ため、正しいこと、やらなければならないことを最後まで貫いてください。
 - ・1,2年生も進級を前に基礎をしっかりと固め、充実した生活が送れるよう期待しています。
 - ・一人一人の「心の充実」が自分と学校生活全体を「向上させる原動力」になります。大事なこととして次の3つです。
- 第一に「規律ある生活習慣」、第二に「思いやりや感謝を心がけ、周囲の人との関係を深める」、第三に「学習の総まとめ」基礎・基本が大事であると話しました。

その後、各学年代表生徒から新年の抱負と今後の学校生活についての発表がありました。



【弦楽四重奏観賞会】

1月11日(火)に弦楽四重奏観賞会がまほらで行われ1年生が観賞しました。これは、三春滝桜「天然記念物指定100年記念事業」として三春交流館運営協会により企画され、前日にまほらでコンサートを行った、日本フィルハーモニー交響楽団の4名の方が、三春中の生徒のためにコンサートを行ってくださったものです。4名の方の中には三春中学校を卒業された「先輩」もいました。普段触れることの少ない一流の芸術に触れるとても良い経験となりました。



【ふくしま健康応援メニュー】

毎月19日は食育の日です。19日の三春中学校の給食には旬の食材として、県産のネギとカゴメ食品が考案したトマトケチャップを使ったけんちん汁が出されました。福島放送と福島民報社からそれぞれ取材の申し込みがあり、同日の夕方にテレビで放送されました。翌日に民報新聞にも記事が掲載されました。また、来週24日(月)～30日(日)の期間、県の「ふくしま健康プロジェクト事業」の一つとして、バランスの取れた学校給食レシピを県内のスーパーなどで紹介します。三春中学校の給食レシピカードやメニュー動画がヨークベニマルやリオンドールなどで紹介されます。



※テレビ放映の様子は、Yahooニュースで1週間ほど見られるとのことです。『福島放送 給食』で検索

【雪かきボランティア】

昨日は大寒でした。今年は寒い日が多く、休み明けから雪の日も多くありました。そんな日は生徒が自主的に雪かきのボランティアをしてくれています。とても素晴らしいことですし、ありがたいです。誰かのために労を惜しまない気持ちは必ず役に立ちますし、その行いが広がっていくことを願います。

